

積善

題字 第241世天台座主 玄深師(恵亮院蔵)

餘慶寺だより

編集・発行 上寺山餘慶寺

〒701-4232 岡山県瀬戸内市邑久町北島 1187

納経所 TEL 086-942-0186 FAX 086-942-0187

恵亮院 TEL/FAX 086-942-3788

本乗院 TEL 086-942-2791 FAX 086-239-5823

吉祥院 TEL/FAX 086-942-3789

定光院 TEL 086-942-2356 FAX 086-944-1490

明王院 TEL 086-943-1030 FAX 086-943-1069

圓乗院 TEL 086-942-2356

ホームページアドレス <https://yokeiji.or.jp/>

一口法話

こどものオーラ

突然ではありませんが、皆様はオーラというのをご存じでしょうか？ 仏像では光の背中と書いて「光背」と呼ばれるものです。誰にでもあるようですが、残念ながら私にはそれを見る能力がありません。ですから伝え聞いたことをお話しします。

まず生まれ落ちて、分別のつかないみどり児は、白っぽい、比較的透明に近いオーラで包まれているそうです。それから時を経て、十才前後までの幼児、少年少女は、黄色がかったオーラに包まれるそうです。

あるお方がおっしゃるには、分別のつき始めたその時期にどんな「関わり合い」をするのが重要なのだそうです。いわゆる良い関わり合いをすれば金色に輝き、悪い関わり合いをすれば黄土色にくすみ、黄色のまま変化のない人もいます。さらにその輝きに加えて、感謝の心、いたわりの心をもつと、そのオーラに「暖かみ」と「よい香り」が具わるそうなのです。

平安時代に天台宗を開かれた最澄さまは、こどもたちを金色に輝かせることが、将来の国のためであるとご遺言を残されました。

さて、振り返ってわが身に照らし合わせてみますと、私たちは現在、何色のオーラで包まれているのでしょうか？ 願わくは輝きと暖かみと、よい香りを放つ光に包まれているものです。



餘慶寺 見どころ

福鈴と餘慶寺

餘慶寺では毎年七月一日から八月三十一日まで境内にて山陽花の寺霊場会主催の「福鈴まつり」を開催しており、今年も餘慶寺の境内を色とりどりの福鈴の音色が心地よく響きました。

回廊はよく風が通り、餘慶寺にお詣りに来られた方やお散歩に来られた方が少し休むのにちょうどいい場所なので、この暑い夏もたくさんの方が回廊で休みつつ、福鈴の音色を楽しまれておりました。

また八角堂では短冊にお願い事を書いて皆様から奉納していただいた福鈴を設置させていただきました。人それぞれ様々な夏がございませうが、ぜひ来年の夏は餘慶寺の福鈴を見に来てください。



毎月第二日曜日午後二時より釈迦堂にて納骨堂説明会を行っています。

よけいじ寺子屋だより 会場：餘慶寺会館(十四時～) 寺子屋写真館

今後の予定

☆「戒律について」 九月二十一日(土) 講師 本乗院住職 小林 周伸師

☆「暦の数え方」 十月二十日(日) 講師 明王院住職 岡本昌幸師

☆「十三仏の教え」 十一月十七日(日) 講師 定光院住職 西野 祐聖師

☆「楽しく年賀状づくり」 十一月三十日(土) 講師 日本画家・岡山日展会会員 神戸淑子先生

※どなたでも聴講できます。お誘い合わせのうえ、ご参加ください。

※新型コロナウイルスの感染状況により日程が変更になる場合がございます。詳しくはHPをご覧ください。



編集後記

暑い日がまだ続いておりますが皆様いかがお過ごしでしょうか、積善編集の定光院祐聖です。娘が一歳半になり、日々、できる事が増えてきている姿をみると改めて、今の自分を考えさせられます。

歳を重ね、出来ない事が増えたり、新しい事に挑戦しづらくなってきましたが、娘を見習って僕もちょっとずつでも自分のアップデートに努めていかねばと思う夏の日です。

合掌

餘慶寺からのお知らせ

薬師縁日(於 薬師堂)

毎月8日 午前10時～(8月はありません) 護摩祈禱をしています。ご祈禱のお申し込みは随時納経所で受け付けています。

観音縁日(於 本堂)

毎月18日 午前8時～ みんなで観音経をあげます。お経本は本堂にありますので、お気軽にお詣りください。

餘慶寺 HPアドレス <https://yokeiji.or.jp/>



奉納書道展、締め切り迫る！ 各院または納経所へお届けください。

古い塔婆のお焚き上げや、古い盆提灯の供養もしていますので餘慶寺本堂へお持ちください。

餘慶寺

水まつりのご報告



八月三十一日(土) 十八時より、餘慶寺本堂・境内において水まつり(施餓鬼会・万灯会)を厳修いたしました。

施餓鬼会とは、阿難が釈尊に教えを請い、餓鬼の予言により残り三日の命であった寿命を延ばすことができた説話にもとづく仏教行事で餓鬼だけでなく、先祖代々の供養を行い、同時にみなさん自身の福德延寿をお祈りさせていただく法要です。

また万灯会では、奉納していただきました万灯会灯籠に灯りを灯しご先祖様の菩提をお祈りいたしました。

今年は台風接近に伴い万灯会の規模を縮小致しましたが、ハンマーダルシマー奏者の稲岡大介氏、れ・むうくのお二人によるハンマーダルシマーの奉納演奏や寺庭婦人によるひもくじやスーパーストール、お菓子すくい等の縁日広場、よけいじマルシェもありご家族、お子様連れの方がたくさんこられました。



皆様が餘慶寺にいられてご先祖様への供養の為に手を合わせる姿を一緒に来ている子ども達や次の世代が見て、同じようにそっと手を合わせ、そこには目には見えないかもしれないがせんがととても大切な「想い」が次の世代に継承された証です。

餘慶寺の水まつりの施餓鬼会や万灯会がいつまでも皆様の「想い」を継承していただける場であり続けられますようこれからも精進してまいります。



寺遊びinよけいじのご報告

夏休みに入った子どもたちにお寺で学び、お寺で楽しみ、お寺を身近に感じてもらうと例年開催をしている「寺遊びinよけいじ」が行われました。



熱中症予防をしつかり行い餘慶寺の諸仏や諸堂を参拝し、仏様の仏絵に色を塗る写仏やチョークアート体験を行いました。



餘慶寺 寺宝展

十月十四日(月・祝) 九時三十分〜十六時

会場 本堂・薬師堂・餘慶寺会館

今年で第二十二回となりました餘慶寺寺宝展が右記日時で開催されます。今回も餘慶寺に祀られている様々な仏像や寺宝を展示致します。

そのほか、カフェやマルシェ出店など、様々なイベントをご用意して皆様のお参りをお待ちしていますので、お誘い合わせの上、ぜひ上寺へおいでください。なお、詳細につきましては別紙チラシをご覧ください。



薬師護摩祈禱

護摩木三百円

木札授与三千元／五千元